

【平成 19 年 1 月から平成 28 年 12 月に整形外科にて橈骨・尺骨骨折に対して治療を受けたお子さん、ご家族のみなさんへ】

当研究の対象者として該当される方にお知らせ致します。対象とされることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、お手数ですが下記連絡先までご連絡ください。

【研究タイトル】

小児前腕骨幹部骨折^{*1}の手術治療後合併症と機能予後についての研究

*1：小児前腕骨幹部骨折(しょうにぜんわんこっかんぶこっせつ)とは、お子さんの肘と手首の間の橈骨(とうこつ)・尺骨(しゃっこつ)という骨を骨折した状態のことです。

【研究背景・目的】

小児の橈骨・尺骨骨幹部骨折は、転倒、スポーツ外傷などにより小児の中でも頻度が高い骨折です。転位(てんい)を伴う骨折^{*2}では、治療後の再骨折などの合併症もまれではありません。この研究は本骨折治療後の再骨折をおこす頻度やそのリスク因子になるもの、骨折治療後に再骨折の有無により機能予後がどのように違うかを調査するものです。

*2:転位を伴う骨折とは、骨折した部分の骨にズレが生じている状態のことです。

【研究期間・取得情報】

- ・研究期間は、平成 29 年 7 月 25 日から平成 30 年 6 月 30 日まで。
- ・対象：平成 19 年 1 月 1 日から平成 28 年 12 月 31 日までに手術治療(麻酔下での徒手整復も含む)を受けた 0 歳～18 歳までの橈骨および尺骨両骨の骨幹部骨折の患者さん
- ・取得情報、および他施設へ提供する情報：①年齢②性別③既往歴④併存疾患名⑥受傷日⑦受傷機転⑧骨折型⑨手術方法⑩手術時期⑪抜釘時期⑫再骨折・癒合不全・感染などの合併症の有無⑬骨癒合を得た時期⑭最終評価時のレントゲン所見⑮前腕、手関節、肘関節可動域⑯疼痛の有無

【個人情報の取扱い】

研究の際の個人情報の取り扱いは、研究責任者により厳重に管理され、外部への研究発表の際には患者さん個人を特定する情報は含まないようにして行います。

研究の対象となることを望まない旨の申し出や他の研究施設への情報提供を望まない申し出があった場合には、ただちに研究対象から除外します。なお、匿名化（データの識別のために個人を特定できる情報を番号・記号等に置き換えること）を行った後の患者さんの情報については、研究から除外できない場合もありますのでご了承ください。

【診療記録(カルテ)等の開示について】

当院は、研究に使用しました患者さんの診療記録等について、患者さんが開示を求められた場合には、遅滞なく内容を確認し、当院の「患者情報の提供等に関する指針」に従って対応いたします。当院の診療記録等に関してのご質問や患者さんの個人情報のお問い合わせは、下記、「問い合わせ先」にてお受けいたします。

- ・ 診療記録を複写・印刷する場合の料金：枚数×20 円＋消費税

【研究組織】

<飯塚病院>

研究責任者：飯塚病院 整形外科 美浦 辰彦

研究分担者：飯塚病院 整形外科 稲員 千穂

<共同研究施設における研究組織>

- ・ 主管施設名：佐賀県医療センター好生館 整形外科
- ・ 研究責任者：佐賀県医療センター好生館 整形外科 塚本 伸章
- ・ この研究についての情報公開先：佐賀県医療センター好生館 整形外科のホームページ

http://www.koseikan.jp/medical_care/clinical_department/orthopedic_joint/

【問い合わせ先】

飯塚病院 整形外科 美浦 辰彦

〒820-8505 福岡県飯塚市芳雄町 3-83

TEL：0948-22-3800（代表）